

第 34 回佐賀市長杯／第 35 回若葉杯新人戦

ゼネラルブリーフィングノート

2026. 5.25_ver.3

1. 競技規定上の注意事項

- (1) 本大会の競技規定は、AXMODEL EVENT RULES 2026 年版をもとに、本大会用に改訂したものを使用する。陪審員制度、オブザーバーは使用しないため関連する規定は適用されない。
- (2) 大会本部は 久保田改善センター内に設営される。
- (3) 公式掲示板は、WatchMeFly（以下、WMF）の Electronic Noticeboard を使用する。
(<https://watchmefly.net/events/event.php?e=sagamayorcup2026&v=pp>)
- (4) 公式の日没時刻は 19:00 とする。公式時刻は GPS 時刻とする。
- (5) コモン・ローンチ・ポイント 1593 - 8098
- (6) 特に述べない限り、気象に関するデータは、磁北からの角度である。
- (7) 今大会では、ローンチマスターは使用しない。
- (8) フライト後は速やかに BLA のデータをアップロードし、WMF の FRF（フライトレポートフォーム）を記入し送信すること。紙媒体でのフライトレポートフォームは使用しない。投下しなかったマーカーはフライト後に競技本部に返却するか、翌日のタスクブリーフィングに持参すること。
- (9) 佐賀市長杯の採点結果から若葉杯エントリーパイロットの中で最上位者を若葉杯優勝者とする。
(若葉杯のみでの採点は実施しない)

2. コモンローンチエリア

- (1) コモンローンチエリア内には、気球を積載したチェイスカーのみ進入できる。
- (2) コモンローンチエリア内はすべて禁煙。
- (3) ゴミ・タバコの吸い殻等を放置しないこと。
- (4) インフレ時は、草などに着火しないように十分注意し配慮する事。

3. 安全確保について

- (1). マーカーを投下する際、通過する車両に注意し、他の競技者、第三者の車の直前に投下したりして、事故を誘発する行為は、絶対に行わないこと。
- (2). 車両の往来の激しい道路を低空で通過して、事故を誘発しないようにくれぐれも注意すること。
- (3). 車両の往来の激しい道路に離着陸して、第三者に迷惑をかけないように十分に注意すること。公道を占有しないように注意すること。

4. その他

- (1) ロストマーカ―もしくはトラブルの場合、下記連絡先に速やかに連絡すること。
また、必要に応じて、事故状況報告書を提出すること。
競技委員長 藤田雄大 080-6621-0949
副競技委員長 川添由仁 090-5280-2041
- (2) 飛行に際しては「佐賀エリアでのフライトにおける申し合わせ事項」を遵守すること。
PZについては、PZ1は除外、PZ13が追加となっているため確認すること。
- (3) 熱気球飛行空域区分図を参考に、各エリアの境界を把握し地図に記載すること。
- (4) 市販のGPSとパイロット協会にアドレスを登録している携帯電話を搭載すること。
- (5) 「バルーン離着陸管理システム」に従い、確実に離着陸の通報を行うこと。機体が離陸する前に離陸の通報がなされていない場合は、そのフライトをNo Flightとする。
- (6) 佐賀空港管制圏に進入した場合は、「バルーン離着陸管理システム」に従い、飛行エリアを変更し、佐賀空港管理事務所0952-46-1234に通報すること。その対応がなされていない場合は、そのフライトをNo Flightとする。
- (7) 緑色に塗られた高速道路は、センシティブ・エリアとする。対地300ftを維持すること。
- (8) JR線路は、センシティブ・エリアとする。対地180ftを維持すること。
- (9) 大会優勝者には賞金を用意されています。また、参加者には参加賞を用意しています。表彰式に出席できない場合は代理の方を出席させてください。
- (10) 山代ガスでの充填は土曜日のみです。時間は8:30～12:00までとなっています。
エントリー費用にガス代は含まれていません。各自で精算をお願いします。